

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	D 17 - 11 - 2
要綱上の事業名称	(18) 被災者へのコミュニティバス運行支援事業
細要素事業名	地域コミュニティバス導入等公共交通網再整備事業
<p>都市再生区画整理事業の実施に伴い、交通の便が悪い仮設住宅において、乗客の需要に応じた柔軟な運行を行い、また復興に伴って変化する交通事情にも対応できるシステムを利用したオンデマンドバスを運行し、持続可能な公共交通の確保を目指す必要があるため、『(18) 被災者へのコミュニティバス運行支援事業』として本業務を委託実施するものである。</p> <p>業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンデマンドバスの運行</li> <li>・利用動向における必要性の調査</li> </ul> <p>委託費（事業費） 16,879千円</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行業務委託料 8,883千円</li> <li>・予約受付業務委託料 4,291千円</li> <li>・燃料費 2,403千円</li> <li>・車両維持管理費 566千円</li> <li>・租税公課 36千円</li> <li>・広告宣伝費 200千円</li> <li>・消耗品費 500千円</li> </ul> <p>委託期間</p> <p>自 平成25年5月15日 至 平成26年3月31日</p>	

この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	D 15 - 2 - 8
要綱上の事業名称	(37) 震災記録等の収集・整理・保存
細要素事業名	東日本大震災アーカイブ事業
<p>津波復興拠点整備事業の実施に伴い、震災による悲劇が繰り返されることのないよう、関係者の証言等を映像・記録化して後世に伝えると共に、未来に伝える「教訓」を明らかにし、もって津波防災に関わる地域文化の醸成を図ることを目的に、『(37) 震災・復興記録の収集・整理・保存』として本業務を委託実施するものである。</p> <p>委託費 (25年度) 合計 30,000 千円</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 震災復興の映像化事業 15,300 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーラルヒストリーの記録</li> <li>・震災拾得物(思い出の品)のデータ化</li> <li>・その他の映像記録(市内定点撮影記録ほか)</li> </ul> </li> <li>2. 震災・復興の証言記録整理事業 10,763 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災地区での住民行動・対応記録の収集整理</li> <li>・震災証言・記録集の編集企画・記録収集</li> <li>・震災・復興説明パネル展示の企画・展示品の作成</li> <li>・被災地区の歴史・生活記録誌の編集企画・記録収集</li> </ul> </li> <li>3. 震災からの教訓整理事業 3,937千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・検証委員会の開催</li> <li>・震災教訓実行集(仮称)の作成</li> </ul> </li> </ol>	

この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。